

伊予弁



動きながら、考える

朝倉雪江 宇和島市・ウェブ開発者

かれこれ10年以上「地域とは何か」を考えている。人気の場所や有名地というより、一見すると何も無いような土地に引かれる。その訳を思考し続け、浮かんできたのは、各地に漂う「空気感」とそれを形成する「人」の存在。地理的な要因のほかに、そこに暮らす人の気配、地域内の動き、テンションといったものが、言語化できない雰囲気醸し出しているように感じる。

3年ほど前から、各地域に暮らす人や取り組みを集約し、共有する「HubPLACE（ハブプレイス）」というウェブサービスを開発・運営している。交流サイト（SNS）やインターネットショッピングなど日常的にネット利用が普及する中、地域のリアルが伝わる場が不足していると感じたのが始まり。仕事柄、企業や団体の情報発信を手伝う機会が多く、地域についてもその土地の魅力を可視化できないかと考えていた。

各地にはおもしろい人や吸引力のあるコンテンツが数多くあり、認知が高まれば地域はにぎわい、そこに暮らす人もきっと楽しくなる。そうすればさらに人を引きつけ、一層盛り上がり、好サイクルが生まれる。そんなことを考えながら、現在HubPLACEを基盤に、実証実験に取り組んでいる。

基本、体力仕事には向かないし、地域のために私ができることなんて限られるけども、思いつく行動を地道に積み重ねていく。そうした動きの中で見えてくる景色を楽しみながら、蔭淵を拠点に活動を広げていきたい。